

市町村名	恩納村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	恩納通信所跡地活用基盤整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(13)-イ 駐留軍用地跡地の計画的な整備	
担当部署名	建設課		事業実施 年度	平成 28	令和 2	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-8	
事業内容	恩納通信所跡地において跡地の活用促進を図るべく、同跡地周辺区域について、跡地利用計画の推進に向けて基盤整備を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度(繰越)	H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 予算現額	29,125	205,902	162,390	165,220	624,977	
	B. 執行済額	27,047	205,902	162,390	165,220	622,486	
	うち 交付金充当額	21,637	164,721	129,912	132,176	497,987	
	執行率(%) (B/A)	92.9%	100.0%	100.0%	100.0%	99.6%	
執行状況の説明	H29年度評価鑑定に伴い用地取得単価が減少したため、用地購入費77,727千円を補正で減額した。また、相続関係等の用地交渉の難航に伴い、用地購入費(未契約分)29,125円を平成30年度に繰越した。なお、相続関係人の中に住所不定者があり、未契約となったことから2,078千円が不用となった。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	R1年度	R2年度
	実施設計の実施	目標					
		実績					
	用地取得に及びこれらに伴う損失の補償等	目標	用地取得及び損失の補償等実施	用地取得及び損失の補償等実施			
		実績	用地取得及び損失の補償等実施	用地取得及び損失の補償等実施			
排水路河口部及び中間部の排水路整備工事の実施	目標			実施	実施	実施	
	実績			実施	実施	実施	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	R1年度	R2年度
	実施設計の実施	目標					
		実績					
	用地取得に及びこれらに伴う損失の補償等	目標	用地取得及び損失の補償等実施	用地取得及び損失の補償等実施			
		実績	用地取得及び損失の補償等実施	用地取得及び損失の補償等実施			
排水路河口部及び中間部の排水路整備工事の実施	目標			240m	340m	390m	
	実績			242m	348m	392m	

**事業完了後の取り組み**

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 目標/発現年度
		勢高排水路の氾濫:0件	目標	0件			
	実績	0件					
	目標	0件					
	実績	0件					

状況説明	【H30年度】 ・工事期間中2回の大型台風に見舞われたが、排水路の氾濫件数は0件であった。
	【R1年度】 ・台風時等の被害件数:0件(勢高排水路の氾濫):0件
	【R2年度】 ・台風時等の被害件数:0件(勢高排水路の氾濫):0件
	【R3年度】 ・台風時等の被害件数:0件(勢高排水路の氾濫):0件

<b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	<b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R3年度】 ・整備完了後は水害のない安全な土地となることから、宅地化及びリゾート計画(跡地利用計画)が推進される。</p> <p>【R4年度】 ・整備完了後は水害のない安全な土地となりR3.11月～R4.3月にはリゾート計画(跡地利用計画)造成工事14haが完了しR4.10月には建築工事が発注予定となっている。</p>	<p>【R3年度】 ・当該区域の跡地利用率向上や定住人口の増加及びリゾートホテル開発による宿泊客の誘致等が見込まれる。</p> <p>【R4年度】 ・当該区域の跡地利用として整備完了後の排水路からリゾート開発地へつながる既設村道の拡幅工事及び国道から排水路を横断する新設村道整備がR5,R6から実施予定である。</p>
--	---

**今後の取り組み方針** (関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R3年度】 ・当該区域の跡地利用率向上や定住人口の増加の為の誘致及びリゾートホテル開発による宿泊客の誘致を行う。</p> <p>【R4年度】 ・リゾート開発及び定住人口増加に伴う交通量増加、交通渋滞が懸念されるため村道整備計画等の地元説明会等を行う。</p>
---

市町村名		恩納村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	万座毛周辺活性化施設整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ 観光客の受入体制の整備	
担当部署名	建設課	商工観光課	事業実施 年度	平成 24 ~ 令和 2 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	III-1-(1)	
事業内容	<p>沖縄県を訪れる観光客の2割が訪れる万座毛について、本村を代表する観光地であるが、沖縄県全体の入域観光客数は増加しているにも関わらず、当該地を訪れる観光客は減少している状況にある。</p> <p>そのため休憩所や地域の特産品販売所、展望台等の機能を有した観光拠点施設及び駐車場を整備することで更なる来訪観光客増加を図り、本村の主要産業である観光業の振興や地域の活性化を図ることを目的とする。</p>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		～H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	合計	
	A. 予算現額	46,692	66,360	627,015	856,494	1,596,561	
	B. 執行済額	42,848	66,360	627,015	856,494	1,592,717	
	うち 交付金充当額	33,553	44,098	496,049	645,775	1,219,475	
	執行率(%) (B/A)	91.8%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	
執行状況の説明	<p>全国的な技術者の不足等の要因から、技術者を確保するための工期の見直しに不測の日数を要したため、年度内の完了が困難となったため繰越した。 関係者と調整し、資材の一部を変更し繰越工期内の執行に努めた。</p>						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	駐車場整備工事の実施(面積:16,744㎡)	目標	実施設計完了	・実施設計完了 ・工事着手	一部完成	工事の実施	供用開始
		実績	実施設計一部完了	・実施設計完了 ・工事着手	一部完成	工事の実施	供用開始
	観光拠点施設の建築及び外構工事の実施(建築面積:1,963㎡)	目標	実施設計完了	関係機関との協議	本体工事	工事の実施	供用開始
		実績	実施設計完了	関係機関との協議	本体工事	工事の実施	供用開始
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	駐車場整備工事の実施(面積:16,744㎡)	目標	実施設計、関係機関調整	実施設計完了、工事着手	駐車場工事の実施(約90%)	駐車場工事の実施(残り約50%)	工事の完了
		実績	実施設計、関係機関調整	実施設計完了、工事着手	駐車場工事の実施(約50%)	駐車場工事の実施(残り約50%)	工事の完了
	観光拠点施設の建築及び外構工事の実施(建築面積:1,963㎡)	目標	本体工事実施設計完了	本体工事完了、関係者調整	本体工事の実施(約10%)	本体工事の実施(残り約90%)	工事の完了
		実績	本体工事実施設計一部完了	本体工事完了、関係者調整	駐車場工事の実施(約2%)	本体工事の実施(残り約98%)	工事の完了
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R3年度	○年度	○年度	○年度	R5年度 目標/発現年度
	【R3年度】 ・年間利用者数 1,020,000人以上		目標	10,200,000人			10,200,000人
			実績	238,202人			
			目標				
		実績					
状況説明	【R3年度】 ・年間施設利用者は238,202人と目標を大きく下回った。  【 年度】 ・  【 年度】 ・						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R3年度】 ・施設利用者目標を大きく下回ったことについて、新型コロナウイルス感染症の影響による沖縄観光客の減少、および緊急事態宣言により、4ヶ月間施設を閉鎖したことが要因と考えられる。  【 年度】 ・  【 年度】 ・			【R3年度】 ・感染防止対策を徹底した安心安全な施設としてPRを図る。 ・施設内で魅力ある事業を展開する。(R3年度より琉装によるフォトサービスを実施)  【 年度】 ・  【 年度】 ・				
<b>今後の取り組み方針</b> (関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R3年度】 ・ポストコロナ、アフターコロナに向け、外国人観光客への受入として、英語、中国語、繁体語、簡体語のパンフレット作成及びPR活動の強化を図る。  【 年度】 ・  【 年度】 ・							